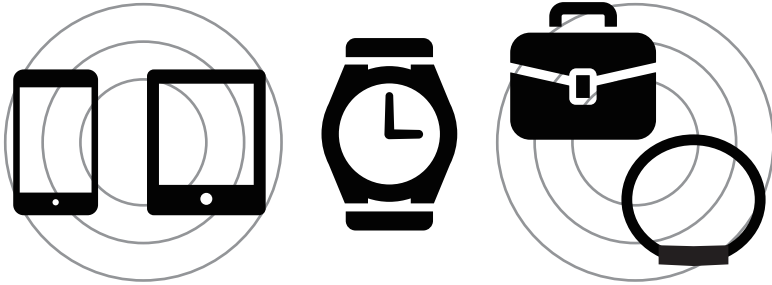


# 時計を大切にお使いいただくためのケアポイント

※こちらに掲載のケアポイントは基本的な項目になります。お手数ではございますが、お求めの製品のご使用前に必ず取り扱い説明書をご一読くださいませ。

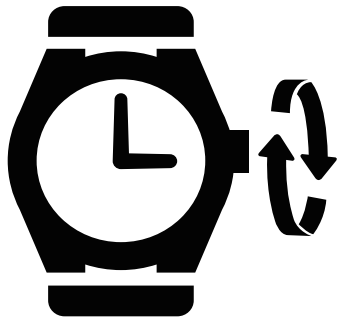
## 1. 磁気にご注意ください



身の回りには、磁気を発生する製品がたくさんあります。  
(例) スマートフォンやタブレットのスピーカー部分、バッグの留め具、磁気ブレスレットなど

時計が強い磁気を帯びると、時計のムーブメント内部の部品に影響を及ぼし、時間の大きな進みや遅れの原因となります。  
磁気を発生する製品から時計を5 cm 以上離すことにより、磁気の影響は小さくなります。  
磁気製品に近づけないよう、特に時計を腕から外した時にお気をつけください。

## 2. 自動巻きの巻き上げについて



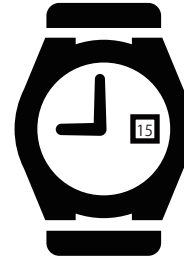
機械式時計の精度は、ゼンマイの巻き上げ具合や温度変化、時計の向き・姿勢などによって毎日変化します。

時計の精度を保つには安定した動力が必要です。  
自動巻き時計は腕の運動と連動してゼンマイの巻き上げを補助するように設計されていますが、時間の進みや遅れが生じたり、持続時間が短い場合は、ゼンマイの巻き上げが不十分な状態で使用されている可能性があります。

そのような時は、一度リユーズを使用してゼンマイを手で巻いてからご使用ください。  
また使いはじめや止まっている時計をご利用の時も手でリユーズを30回～40回ほど巻いてください。

最後に、リユーズが確実に奥まで押し込まれていることをご確認ください。

## 3. カレンダーの早送り修正について



カレンダー機構に不具合が生じることがあるため、早送りが可能なカレンダー表示を搭載する時計は日付変更禁止時間帯にはカレンダーの早送り修正をしないようにご注意ください。

例えばこの製品なら午後〇〇時から午前〇〇時など、修正を避けていただきたい時間帯はブランドや製品により違いがあります。  
お求めの製品別に必ずご確認ください。

## 4. 日常のお手入れについて

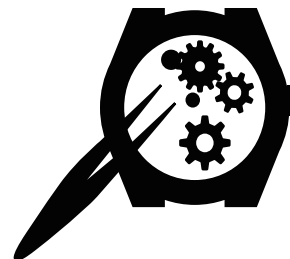


汗や汚れの滞留がサビの主な原因となります。

ご使用後に柔らかい布で汗や汚れを取り除いていただくことで、大切な時計を長くお使いいただくことができます。

リユーズの汚れの滞留によるサビつきを防止するため時々リユーズを空回ししてください。  
ねじ込み式リユーズの製品は、ロックを外し、リユーズを引かずに空回ししてください。  
カレンダーや時刻調整後はリユーズが締まっていることをご確認ください。

## 5. 分解掃除について



機械部分に湿気が入り、汚れ、油濁きが生じると持続時間が短くなったり、精度が低下することがあります。  
またサビが発生することもあります。

改善するためには分解掃除（オーバーホール）が必要です。

安心して永くご愛用いただくために、3年に1回程度の分解掃除をおすすめします。